

# 教授会議事録

日 時：平成15年9月9日（火）午後3時02分～午後7時11分

出席者：中村所長（議長）、他教授17名

## 議事録の確認

平成15年7月定例の教授会に係る議事録について、原案のとおり了承された。

## 1. 報告事項

### (1) 諸会議報告

各担当教授から以下のとおり報告があった。

- ・研究推進審議会（荒井教授）
  - ①東北大学研究推進知的財産本部設置要項が了承されたこと
  - ②東北大学先進医工学研究機構設置要項が了承されたこと
- ・学務審議会（中沢教授）
  - ①学位授与の方法の簡素化について
- ・学際科学国際高等研究センター運営委員会（庭野教授）
  - ①センターの教官ポストが全て充足されたこと

### (2) 研究企画戦略室報告

荒井室長から以下のとおり報告があった。

- ①科研費申請について通研内々切は10月20日（月）であること（本学々切は10月31日（金））
- ②大阪大学産研との研究交流については本年度は通研で行うこと（世話役：白井教授）
- ③産学官連携フォーラムとタイアップしてポスター発表会を実施すること
- ④研究グループ化について時間をかけて検討する
- ⑤通研紹介ビデオ作成について

### (3) 運営会議等報告

#### ①ブレインコンピューティング研究部門

・報告事項なし

#### ②物性機能デバイス研究部門

・報告事項なし

#### ③コヒーレントウェーブ工学研究部門

・報告事項なし

#### ④実験施設

・報告事項なし

#### ⑤IT-21センター

・報告事項なし

#### ⑥企画広報委員会

白鳥委員長からプロジェクターにより各種委員会用ホームページの使用方法について説明があり、併せて以下について報告があった。

- (a) 諸会議ホームページについて10月から運用を開始すること

#### ⑦総務委員会

長委員長から以下について報告があった。

- (a) 通研公開の当日のアルバイトについて各研究室秘書等に募集を呼びかけているので協力願いたいこと

#### ⑧予算環境委員会

・中沢委員長及び経理課長、庭野教授から以下について報告があった。

- (a) 安全管理講習会を10月17日（金）に実施すること（講師：NTT先端総合技術研究所 加藤氏）
- (b) 8月6日（水）未明に南門の門扉が壊されたことから、種々の対応をしたこと
- (c) 大会議室にプロジェクターを設置し、スクリーンを交換すること
- (a) 法人化に向けて安全衛生関係の調査が多く入ってきているので協力願いたいこと
- (b) 地震対策として各研究室にヘルメットを配付すること

#### ⑨通研法人化検討委員会

・報告事項なし

#### ⑩通研将来計画委員会

・報告事項なし

⑩ナノ・スピンの実験施設準備委員会

大野委員長から以下について報告があった。

- (a) 施設部から現実験施設・MCR等改修費が配分されることになり、3センター運営委員会及び建物WGと協議しながら改修すること
- (b) ナノ・スピン総合研究棟の駐車場について通研として確保できるよう働きかけていること
- (c) 施設部から総合研究棟の共同スペース利用内規について、総合研究棟の趣旨に添うようにしてほしいとの要請があり、再検討していること

(4) 人事異動報告

議長から配付資料に基づき人事異動報告があった。

(5) その他

議長から配付資料に基づき以下について報告があった。

- ①民間等との共同研究の受け入れ
- ②受託研究の受け入れ
- ③研究所等研究生の受け入れ及び在学期間延長について

2. 協議事項

(1) 兼業申請について

議長から配付資料に基づき説明があり兼業申請が承認された。

(2) 教官の兼務について

議長から工学部からの兼務依頼について説明があり認められた。

(3) 教官の転出について

議長からテラヘルツ工学研究分野助教授に係る名古屋工業大学からの割愛依頼について説明があり承認された。

(4) 教官の辞職について

議長から超伝導コンピューティングデバイス研究分野助教授及び音響情報システム研究分野助手の辞職について説明があり承認された。  
また、議長から教官の転出及び辞職に伴う空き定員については年度内限りのテンポラリー助手の任用に供したい旨の発言があった。

(5) 非常勤研究員について

議長から原子制御プロセス部非常勤研究員の辞職について説明があり承認された。また、後任補充について募集することとなった。

(6) 規程等改正について

水野教授から所長候補者選考内規の改正(案)について提案があり承認された。また、所長候補者選考日程(案)については来月の教授会で審議することとなった。

(7) 通研法人化検討委員会

水野委員長からOHPにより以下について説明があり意見交換の後に承認された。

- ①人事委員会を設置し、9人委員会の通研選出委員とすること
  - ②評価委員会を設置し、委員は今後検討すること
- また、議長及び水野委員長から中期目標・中期計画(修正版)について説明があり、意見交換の後に一部修正のうえ、承認された。

(8) ナノ・スピン実験施設準備委員会

- ①大野委員長から総合研究棟に入居する研究室は室田、大野、中島、庭野、枝松研究室としたい旨の説明があり承認された。
- ②また、大野委員長からナノ・スピン実験施設が管理する建物の範囲について、ナノ・スピン総合研究棟、現施設2号棟(現施設1号棟の一部を含む)等としたい旨の説明があり、意見交換の後に、建物WGと議論し、再度教授会に附議することとなった。
- ③ブレインウェア実験施設に入る研究室等の扱いについても併せて検討することとなった。

(9) 委員会委員の選出について

議長から下記について提案があり承認された。

- ①学生生活協議会協議員 →村岡教授(H15.10.1～H16.9.30)(前任:外山教授)
- "    予備協議員 →中沢教授(H15.10.1～H16.9.30)(前任:村岡教授)
- ②リエゾン委員会委員 →石井助教授(H15.10.1～H16.9.30)(前任:松本助教授)

(10) 研究協定等について

- ①NHK放送技術研究所との相互協力に関する包括協定書について  
鈴木教授から配付資料に基づき説明があり承認された。
- ②宮城県産業技術総合センターとの覚書の締結について  
オブザーバーとして出席した松岡教授から配付資料に基づき説明があり承認された。

- (1 1) 研究所連携構想について  
議長から研究所長連絡会議等での経緯説明があった。  
また、荒井教授からWGでの検討状況等について配付資料に基づき説明があり、意見交換の後に、大筋として以下のことが承認された。  
①10月からのプロジェクトについては調査検討すること  
②通研として現状の研究所連携機構構想(答申骨子試案)では不明な点が多く、このままでは賛成できかねること。
- (1 2) 寄附部門の設置等について  
村岡教授から配付資料に基づき説明があり、意見交換の後に、内規(案)については一部修正の後に承認された、また、申し合わせ(案)については再度審議することとなった。
- (1 3) その他  
①白鳥教授からマルチモーダルコンピューティング研究分野の客員助教授について、当初10月末までの雇用契約であったが11月末まで雇用契約を延長したい旨の提案があり承認された。  
②議長から平成15年9月実施大学院前期・後期課程入学試験監督者について説明があり承認された。  
③坪内センター長からIT-21センターの教授の大学院担当の件について以下のとおり説明があり承認され、研究教授会に附議することとした。  
(a) 学生配属をすること(ただし2人以内)  
(b) 在任期間中に学生指導を終えることができない可能性も考慮し、プロジェクトリーダーが責任指導教官となること  
(c) 授業を持つこと  
④議長から産学官連携の推進のためポスター発表会を産学官フォーラムとタイアップして扱うこととなっているが、研究企画戦略室が企画を進めることとし、実行委員として鈴木教授を中心として若手教官と作業を進めることとなった。  
⑤議長から通研紹介ビデオの作成について提案があり承認された。  
⑥白鳥教授からやわらかい情報システム研究センターの助手及び非常勤研究員の公募についてアナウンスがあり承認された。  
また、現ポスト在職者が公募に応募しても拒否しないことが了承された。  
⑦鈴木教授から国際協力銀行から中国への円借款による「人材育成事業」を利用した客員研究員の受け入れについて説明及び提案があり了承された。  
⑧議長から来年度追加募集のある21世紀COEプログラムについては研究企画戦略室で検討していくこととなった。

### 3. その他

- (1) その他  
特になし